

## 【2014年度 事業報告】

福島第一原発事故収束に向けてのさまざまな課題が明らかになるにつれ、その困難さが際立ってきました。国の気候変動への対策に危機感はなく、再生可能エネルギー普及の明確な政策が示されないなか、温暖化の影響はますます顕著なものとなってきました。固定価格買取制度の導入から2年余り、太陽光発電の買い取り価格が下がった影響もあり、再生可能エネルギー拡大への動きは鈍くなってきたようです。一部電力会社の系統接続回答保留など原発再稼働への流れが形作られているのを感じます。

きょうとグリーンファンドは、資金の多くをおひさま基金で賄う形で就労支援施設イサク事業所へのおひさま発電所設置が実現し、初めて発電事業者となりました。

環境学習は子ども対象の腹話術、自然観察会などが定例化しており、各施設の自主的な取組へとつながっているようです。また、助成金を活用し教材づくりのワークショップを実施、大型のエコすごろくが3枚完成しました。併せてワークショップを実施するためのテキストも作成しました。各園合同の自然観察会の開催を予定していましたが、残念ながら雨で中止となりました。

認定NPO法人として3回目の申請、今回からは新しい制度の下での認定法人となり京都市から、2015年4月1日付で認定されました。毎年提出する事業報告も、提出先は京都市となります。

事業開始届の提出、今までの活動をまとめた新しい内容のパンフレットの作成など、認定NPO法人として事業の広がりを図るための地ならしができました。

会員数は73名（正会員47名、賛助会員23名、団体会員3団体／2015年3月末日）です。

## 太陽光発電設備設置事業

固定価格買取制度を組み込んだ枠組みで、宇治市の社会福祉法人イサク事業所に10kW規模の設備を設置しました。18号機は、障がい者の就労支援や地域住民との交流を進めるカフェなどを併設する施設で、きょうとグリーンファンドは設備を所有し、初めて「発電事業者」となりました。

## 広報活動

- ① ニュースレター「ぐりふあんレター」の発行（6月、1月）
- ② 印刷物作成
  - ・A3 2つ折リーフレット「みんなでつくろう！おひさま発電所」を3,000部作成（2013年度ドコモ市民団体への助成事業（環境分野））
  - ・イサクおひさまプロジェクト寄付募集ちらしを5,000部作成
  - ・イサクおひさまプロジェクト「おひさまチラシQ&A」を作成
  - ・おひさま発電所合同研修会チラシ「エコすごろくを作ってみよう！」を作成
- ③ 市民活動交流の場や環境に関する各種催しに参加
  - 2/14,15 気候ネットワーク 全国シンポジウム
  - その他講演会などでパンフレットなど配布

- ④ ホームページを使った情報の発信  
きょうとグリーンファンドの活動状況・節電・省エネルギーについての情報などを会員、一般市民に向けて発信しました。特におひさま発電所設置後の取組紹介やブログの更新に力をいれました。
- ⑤ きょうとグリーンファンドの活動状況をきめ細かく発信できるよう内容を更新しました。
- ⑥ Yahoo! JAPAN「Links for Good」の「YDN」の無償提供を受け、Yahoo! JAPANのページ上に広告を掲載しました。寄付募集などの活動情報を告知しました。

### 寄付について

- ① さまざまな形で寄付をいただきました。
- ・既設おひさま発電所からの寄付
  - ・一般寄付（大口の寄付をいただきました。）
  - ・住宅エコポイントのポイント寄付
  - ・京都地域創造基金事業指定寄付
  - ・あいおいニッセイ同和損保のWeb約款による寄付
  - ・オンライン寄付サイト GiveOne を通じての寄付
  - ・おひさまコーヒー（春風）の商品上乘せ寄付
  - ・学生服寄付（有限会社村田堂）
  - ・自販機寄付（ネオス株式会社）など、さまざまな形で寄付をいただきました。

### 学習活動

- ① 環境腹話術（5件）講師：畠山智子さん  
～温暖化防止や環境への取り組みをテーマとした子ども対象のプログラム  
5/13 陵ヶ岡保育園    6/17 大宅保育園    7/30 つくし保育園    11/4 かがやき保育園  
11/18 大宮保育園
- ② 自然観察会（8件）講師：板倉豊理事長  
5/24 妙林苑（京都府立植物園）                      5/29 大宅保育園（京都御苑）  
7/12 陵ヶ岡保育園（京大上賀茂試験地）    10/24 つくし保育園（醍醐の山）  
10/27 自然幼稚園（京都御苑）                      11/12 大宮保育園（深泥ヶ池）  
11/7 妙林苑（京大上賀茂試験地）  
→国際ソロプチミスト京都ーわかばとの連携で「わかば環境教室」として開催  
3/22 阪急阪神ええまちづくり隊（法然院森のセンター）  
→阪急阪神ホールディングスの社会貢献プロジェクトの一環として一般の親子対象に開催。講師：板倉豊理事長・久山慶子さん（法然院森のセンター）
- ③ 職員合同研修（3件）講師：大関はるかさん（ひのでやエコライフ研究所）  
～エコ教材作成プログラム「エコすごろくを作ってみよう！」WS  
（2013年度ドコモ市民団体への助成事業（環境分野）  
6/26 陵ヶ岡保育園    7/31 あげぼの保育園    8/21 自然幼稚園

※(11/29 職員合同研修で自然観察会(京都御苑)を行う予定だったが雨天のため中止)

④ プロジェクト研修会(2件)

- 12/6 講師: 林敏秋さん(ワーカーズコープ・エコテック)  
～温暖化、自然エネルギー、太陽光発電について(イサク事業所)
- 2/20 講師: 木原浩貴さん(京都府地球温暖化防止活動推進センター)  
～地球温暖化・省エネ・おひさま発電所の意義等(イサク事業所)

講演、事例報告

- 5/23 2014 総会・講演会「自然エネルギー100%をめざすドイツの戦略」  
/立命館大学経営学部教授 ラウパッハ・スミヤ・ヨークさん
- 4/19 「非核の政府を求める京都の会」総会シンポジウムで事例報告
- 6/29 西京原発ゼロネットのつどい2で講演
- 11/6 立命館大学/「NPO・NGO論」 ゲストスピーカーとして活動紹介
- 11/30、12/1 与謝野町リフレかやの里にて事例報告
- 12/20 市民活動総合センターにて、「認定NPOについて」講演

市民共同発電所に関するヒアリング調査、取材、見学など

- 5/13 陵ヶ岡保育園にて見学会(6名参加)
- 5/29 大宅保育園にて見学会(12名)
- 5/30 龍谷大学学生ヒアリング(3名)
- 6/26 京都新聞取材(エコすごろくWS)
- 8/19 京都府職員 NPO 研修
- 8/21 韓国のグリーンコリア視察(12名)
- 8/26 京都大学大学院生ヒアリング
- 9/24 京都府府民力推進課協働推進担当者ヒアリング(2名)
- 10/22 ソーシャルアクションより電話で取材
- 2/20 イサク事業所点灯式にて取材(6社)
- 3/25 京都新聞取材

連携事業

「ネオス株式会社」との集約型自販機の設置を広げながらエネルギーをオフセットすることをめざす事業については、現在、1ヶ所のみにとどまっています。

協力・連携

「気候ネットワーク」「環境市民」「京都府地球温暖化防止活動推進センター」「京エコロジーセンター」「京のアジェンダ21フォーラム」「自然エネルギー学校・京都」「KES環境機構」「京都グリーン購入ネットワーク」「京都御池中学校おひさまプロジェクト」「国際ソロプチミスト京都ーわかば」「ネオス株式会社」以上の団体と協力、連携しました。